

【練馬区】

■実施日時：令和5年2月14日（火）14：00～16：00

■参加部署：福祉部管理課地域福祉係
障害者施策推進課事業計画担当係
生活福祉課自立促進支援係
総合福祉事務所
高齢者支援課管理係
豊玉保健相談所地域保健第二係
青少年課青少年係
子ども家庭支援センター
学校教育支援センター

■実施内容（取組状況の共有・情報交換等）

（ひきこもり支援の中心部門）

- ・福祉部生活福祉課
どの窓口にも相談しても断らず受け止め、各相談機関が連携して対応している。
- ・プラットフォーム構成員：
福祉部長、生活福祉課長、福祉部管理課長、障害者施策推進課長、練馬総合福祉事務所長、光が丘総合福祉事務所長、石神井総合福祉事務所長、大泉総合福祉事務所長、高齢者支援課長、関保健相談所長、学校教育支援センター所長、青少年課長、子ども家庭支援センター所長

（区の動き）

- ・令和元年7月 ひきこもりに関する実態調査実施
同年11月 ひきこもり相談窓口の周知のためのチラシ作成。
- ・令和2年4月 相談窓口の連携を図る連携推進担当を設置。
アウトリーチ支援を行う地域精神保健相談員の増員。
- ・令和3年4月 思春期・ひきこもり相談を行う保健相談所数の増所。
同年12月 ねりま若者サポートステーションで家族セミナーを実施
- ・令和5年度より重層的支援体制整備事業を実施予定。
 - ・ボランティア・地域福祉推進センターを複合的な課題を抱える方の相談窓口に位置付けた。
 - ・地域福祉コーディネーターが区民や地域団体から地域で気になる方の情報を収集し、アウトリーチ支援を実施。
 - ・社会参加のきっかけづくりとなるよう、あすはステーションにおいて、居場所支援を実施。

（家族会）

- ・ねりま不登校・ひきこもり・発達障害地域家族会「灯火」
家族会の実施にあたり、区として広報や会場利用について積極的に連携。
令和4年9月には、区主催の「福祉保健関係機関合同研修会」にて講演。

（居場所）

- ・ねりま若者サポートステーション「居場所」
家族向けセミナーなども実施。
- ・あすはステーション居場所
利用者が自由に過ごせるフリータイム、家族懇談会も実施。

(社会福祉協議会)

- 地域福祉コーディネーターを増員。
地域のつなぎ役である地域福祉コーディネーターが、ひきこもりや社会参加の難しさなど、どこに相談したらよいかわからない不安やお困りごとのご相談を受け、一緒に考え、区内の各相談窓口や居場所へつなぐ。
- 地域福祉協働推進員（ネリーズ）
地域福祉コーディネーターと一緒に小地域福祉活動の推進に関わってくださる地域の方々。

■ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

- 関係機関連携が進んでいる点を支持しつつ、支援からサポート（相互扶助）の視点を提案

■実施後のひきこもりサポートネットと自治体の連携

- 令和5年12月練馬区主催のひきこもり講演会に参加